

(様式3)

合流式下水道緊急改善事業 事業評価シート

評価実施年月：平成 26 年 3 月

1. 対象事業	八王子市北野処理区地区合流式下水道改善計画
2. 実施主体名称	八王子市
3. 計画期間	平成17年度～平成25年度
4. 対象事業の進捗状況	
下記の内容について、当初計画どおりに実施した。 ①夾雑物の削減 ・夾雑物除去施設を設置（雨水吐室 5箇所（実績）/5箇所（計画））	
5. 目標の達成状況と達成の見通し	
改善目標 ①汚濁負荷量の削減（分流式下水道並の汚濁負荷とすること） →現況において、分流並みを達成できている。 ②公衆衛生上の安全確保（未処理放流水の回数半減） →現況において、削減できている。 ③夾雑物の削減（夾雑物の流出防止） →雨水吐室5箇所に夾雑物除去施設を設置する。 《実績》 平成17年度 1箇所 （ストームスクリーン） 平成19年度 1箇所 （ストームスクリーン） 平成23年度 2箇所 （渦流式水面制御装置） 平成24年度 1箇所 （渦流式水面制御装置） ・改善計画をもとに事業を実施し、目標年度より前倒して平成24年度に改善目標を達成した。	
6. 対象事業の整備効果の発現状況等	
・夾雑物除去施設設置後の夾雑物捕捉値（SRV） 89.5% ※ SRVは、SPIRIT21で夾雑物削減対策の性能評価項目として用いられている。	
7. 事業の効率化に関する取り組み状況	
・第一期計画（平成17年度～平成20年度）において、SPIRIT21の開発技術である「ストームスクリーン」を採用した。また、第二期計画（平成21年度～平成25年度）においては維持管理が容易で低コストが期待できることから、（公財）日本下水道新技術機構で実施された性能評価研究で、SPIRIT21の評価目標であるSRV30%以上を満足することが確認された「渦流式水面制御装置」を採用した。	
8. 今後の方針	
・平成24年度末をもって対策を完了したことにより、改善目標を達成した。今後は、第一期計画期間内に設置した無動力式スクリーン（ストームスクリーン）について、通常点検（清掃・注油等）や定期点検（オーバーホール）等を実践し、渦流式水面制御装置についても点検（ボルトナットのゆるみ、装置の変形の確認等）を実施する。	